

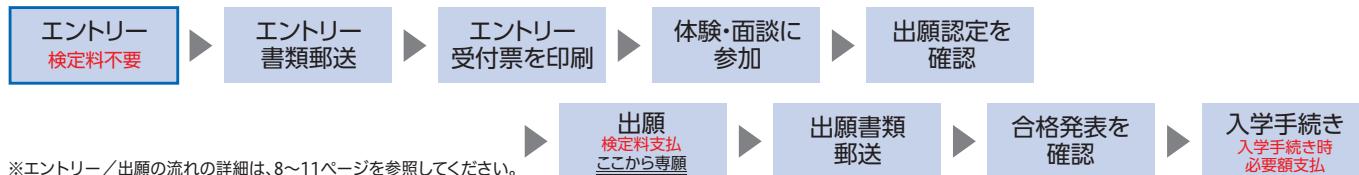
総合型選抜入学試験(体験型／面談型)

募集人員・エントリー／出願資格・エントリー時提出書類

4～5ページを参照してください。

※出願認定後の提出書類は、認定通知に同封してお知らせします。

エントリー／出願の流れ



※エントリー／出願の流れの詳細は、8～11ページを参照してください。

検定料

- エントリー……………無料
- 出願……………35,000円

入学試験日程

区分	エントリー期間(WEB)	エントリー書類郵送締切※1	体験・面談日※2	出願認定発表	出願期間(WEB)および検定料支払	出願書類郵送締切※1	合格発表※3	入学手続き期間
総合型選抜入学試験(体験型)	8/27(金) 00:00 ～ 9/2(木) 23:59	登録後 ～ 9/3(金) 当日消印有効	9/11(土) ・ 9/12(日)	9/17(金)	出願認定発表 ～ 9/30(木) 23:59	検定料支払後 ～ 10/1(金) 当日消印有効	11/1(月)	合格発表 ～ 11/18(木) 当日消印有効
総合型選抜入学試験(面談型)	9/24(金) 00:00 ～ 9/30(木) 23:59	登録後 ～ 10/1(金) 当日消印有効	10/9(土)	10/15(金)	出願認定発表 ～ 10/27(水) 23:59	検定料支払後 ～ 10/28(木) 当日消印有効	11/5(金)	合格発表 ～ 11/18(木) 当日消印有効

※1 エントリー／出願書類郵送について、国外からの場合は書類郵送締切日までに必着とします。締切日消印有効ではありませんのでご注意ください。

※2 エントリー受付票は体験・面談日の2日前までに一斉に配信します(郵送はいたしません)。

インターネットエントリー／出願システムよりダウンロードのうえ印刷し、所定の箇所まで切り取ったものを当日ご持参ください。

体験・面談日の集合時間等は13～20ページの各学科詳細ページを参照してください。なお、エントリー者数により、集合時間等は変更する場合があります。

※3 受験票は合格発表の2日前までに一斉に配信します(郵送はいたしません)。

インターネットエントリー／出願システムよりダウンロードのうえ印刷し、お手元に保管ください。

選考・評価方法

	選考方法	評価方法
体験型	体験プログラムに参加し、面談を受けていただきます。面談の際に作品や資料の持参を要する学科があります。	志望理由書、体験プログラム、面談、レポート等 (総合評価) 190点 + 調査書 10点 → 計200点満点 ※体験プログラムで制作した作品は、評価の対象となりません。志望理由書や体験プログラム、面談、レポート等を通じて、学科・コースへの適性を評価します。
面談型	面談を受けていただきます。面談の際には各学科で指定された課題や作品、資料などを持参してください。	志望理由書、面談、課題、作品、資料等 (総合評価) 190点 + 調査書 10点 → 計200点満点 ※志望理由書や面談、課題、作品、資料等を通じて、学科・コースへの適性を評価します。

※各学科の体験プログラムや、面談時に必要な持参物については13～20ページの各学科詳細ページを参照してください。

環境デザイン学科

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②体験プログラム

環境デザインに関する入門的なプログラム「空間体験プログラム」、「模型体験プログラム」のどちらかに取り組みます。エントリーの段階で必ずどちらかのプログラムを選択してください。

■空間体験プログラム 9月11日(土)

環境デザインに関する授業を受講した後に、授業から学んだことや感想等を 600 字程度で作文してもらいます。授業は、専門的な知識がなくても理解できるもので、建築やまちやランドスケープなどの空間についての学びを体験してもらいます。作文は、環境デザイン分野への学習意欲や姿勢を知るためのもので、面談のときの話題の材料にします。



授業風景 (2021 年度入試より)

■模型体験プログラム 9月12日(日)

一人ひとりに誰にでも簡単に扱える単純な模型材料を与えます。作業の説明ののち、与えられたテーマにしたがって自由に材料を組み合わせさせて模型を作ります。このプログラムは専門的な知識や経験が無くても十分に理解し、取り組むことができる内容です。なお、ここで作る作品は、受験生の作品づくりに対する意欲や姿勢を知るためのもので、面談時の話題の材料にします。



制作風景 (2021 年度入試より)

③面談

複数教員による 1 人 15 分程度の個人面談をおこないます。志望理由書の内容や、体験プログラムの内容にふれながら、受験生の皆さんが環境デザインの分野に抱いている関心や将来の夢、本学科のデザイン教育の特徴などを話題にします。面談を通じて、皆さんの学習意欲や将来性を見出します。

④調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

9/11(土)・9/12(日)

12:35 集合 (受付開始 11:50)
12:50 ガイダンス
13:00 ~ 14:30 体験プログラム
14:40 面談諸注意の説明
14:45 個別面談 (一人 15 分程度)
17:00 終了予定

持参物 (両日共通)

・筆記用具一式

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②課題

【持参作品・資料】 (当日持参)

【持参作品・資料】を、試験当日に持参してください。
持参作品・資料は、環境デザイン分野への関心や学習意欲をアピールするためのものです。
具体例としては、以下のようなものがあげられます。
・デッサン、立体造形作品、イラスト、模型などの作品
・クラブ活動や地域行事などで取り組んだことの成果品や活動の記録をまとめた資料
・興味を持った建物や風景について、調べたり感じたりした内容をまとめたレポート
(詳細は 35 ページを参照してください)

③面談

複数教員による 1 人 20 分程度の個人面談をおこないます。当日に持参した持参作品・資料をもとに、自己 PR してもらいます。面談では、自己 PR の内容に加え、志望理由書の内容や、受験生の皆さんが環境デザインの分野に抱いている関心や将来の夢、本学科のデザイン教育の特徴などを話題にします。面談を通じて、皆さんの学習意欲や将来性を見出します。

④調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

10/9(土)

9:40 集合 (受付開始 8:55)
10:00 面談開始

持参物

・筆記用具一式
・課題

プロダクト・インテリアデザイン学科

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②体験プログラム

グループに分かれて、生活スタイルのデザイン提案を体験してもらいます。「表現・制作プログラム」、「アイデア・企画プログラム」のどちらかに取り組みます。エントリーの段階で必ずどちらかのプログラムを選択してください。

■表現・制作プログラム 9月11日(土)

身近な生活用品をテーマに、グループに分かれて問題点を探し出し、使いやすいデザインについて話し合います。その後、個人での工作作業に入り、モデルの制作体験をしてもらいます。工作作業をおこないますので、当日は汚れてもよい服装を各自持参してください。



アイデア出し



制作風景



発表会

■アイデア・企画プログラム 9月12日(日)

地域社会や日常生活をテーマに、グループに分かれて問題点を探し出します。その後、個人での企画体験に入り、ものづくりの視点から新しい生活スタイルやワークショップ、イベントなどの提案をしてもらいます。簡単な工作を行うこともありますので、当日は汚れてもよい服装を各自持参してください。



アイデア出し



教員のアドバイス



発表会

③面 談

複数教員による1人15分程度の個人面談をおこないます。双方向の個人面談により、お互いの理解を深めると同時に、受験生の学習意欲や可能性を見いだします。体験プログラムの感想等に加え、受験生の皆さんがプロダクト、インテリアという分野に対して抱いている関心や将来の夢などを話題に、理解を深めてもらう機会にします。自己PRのための持参資料(詳細は35ページを参照)があれば持参してください。また、今まで体験したクラブ活動、趣味、地域のイベントなど、あなたの活動をまとめた資料や成果物でもかまいません。持参物がある場合は、面談時の資料とします。

④レポート

体験プログラムを通してのレポートを作成してもらいます。レポート作成のために、いかに体験プログラムを有効活用できるかが重要になります。レポートのテーマは、体験プログラム中に提示します。

⑤調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の5%となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

9/11(土)・9/12(日)

9:45 集合(受付開始 9:00)
ガイダンス
10:00 体験プログラム
12:00 昼食
(各自持参してください)
13:00 体験プログラム・面談
15:30 発表会
16:00 レポート作成
17:00 終了予定

持参物(両日共通)

- ・筆記用具一式
- ・昼食
- ・持参資料(面談用)※任意

体験型

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②課題

【持参作品・資料】
(当日持参)

あなたが今までに体験したクラブ活動、趣味、地域のイベント、作成した作品、レポートなど、あなた自身の活動を取りまとめた資料や成果物を複数点持参してください。

※上記の成果物がない場合は「テーマレポート」の作成でもかまいません。

テーマ内容:身の回りであなたが興味を持っている具体的な製品や家具などを一点選択し、その製品の「魅力」と「改善できる点」について A3 用紙 3 枚以内で説明してもらいます。

③面 談

複数教員による1人20分程度の個人面談をおこないます。個人面談を通して、教員と受験生の皆さんとの双方向の理解を深め、受験生の皆さんの学習意欲や可能性を見いだすことを目的としています。当日持参した課題をもとに自己PRしてもらったうえで、受験生の皆さんがプロダクト、インテリアという分野に対して抱いている関心や将来の夢などを話題に、理解を深めてもらう機会にします。

④調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の5%となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

10/9(土)

9:40 集合(受付開始 8:55)
10:00 面談開始

持参物

- ・筆記用具一式
- ・課題

面談型

ビジュアルデザイン学科

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②体験プログラム

〔さまざまな素材のコラージュや着色〕
グループ (5 名程度) ごとにテーマを決め、その後個人で、さまざまな素材をコラージュしたり着色したりして、課題に沿った作品を制作します。とくに難しい技術は必要としません。また、体験プログラムをもとにレポートを提出してもらいます。レポートテーマは面談開始時に提示しますので、面談待ち時間、面談終了後に書いて退出時に提出してもらいます。



グループでテーマを相談



制作風景



制作風景



グループテーマに沿って制作



グループ発表会

③面 談

2 日目の 13:00 ~ 16:30 の間で、複数教員による 1 人 15 分程度の個人面談をおこないます。教員との個人面談を通してデザインや学習に対する意欲や可能性を見いだすことを目的としています。
面談には作品など自己アピールできる効果的な PR 資料を必ず持参してください。点数は 5 ~ 10 点を目安に、作品に限らずどのような形式のものでもかまいません。

④調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

9/11(土)

9:45 集合 (受付開始 9:00)
ガイダンス
体験プログラム (制作)
12:00 昼食
(各自持参してください)
13:00 体験プログラム (制作)
17:00 終了予定

9/12(日)

9:45 集合 (受付開始 9:00)
体験プログラム (講評会)
12:00 昼食
(各自持参してください)
12:45 集合
面談・レポートテーマ提示
16:30 面談終了後、レポート提出
終了予定

持参物

- ・筆記用具一式
- ・ハサミ
- ・カッターナイフ
- ・昼食
- ・PR 資料 (2 日目面談用)

総合型選抜入学試験 (体験型 / 面談型) 選考方法・集合時間・持参物 (ビジュアルデザイン学科)

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②課題(当日持参)

当日試験会場に持参する「課題」も評価の対象になります。デッサン、イラストレーション、絵画、写真など平面・立体を問わず、幅広くビジュアル作品と思うものを 5 ~ 10 点を目安に持参してください (詳細は 35 ページを参照)。

③面 談

複数教員による 1 人 15 分程度の個人面談をおこないます。教員との個人面談を通して、デザインや学習に対する意欲や可能性を見いだすことを目的としています。
課題の他に自分をアピールできる効果的な PR 資料があれば持参してください (各種資格証明書やコンクール等の入賞記録、クラブ活動の記録等、作品に限らず、どのような形式のものでもかまいません)。

④調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

10/9(土)

9:40 集合 (受付開始 8:55)
10:00 面談開始

持参物

- ・筆記用具一式
- ・課題
- ・PR 資料 (面談用) ※任意

体験型

面談型

映像表現学科 デジタルクリエーションコース

体験型

選考方法

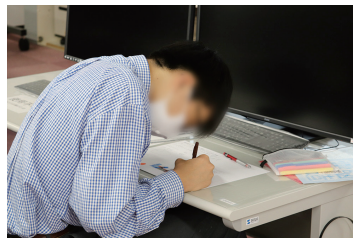
①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

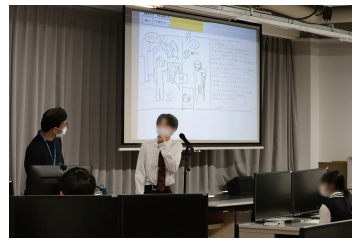
②体験プログラム

両日とも同じ内容でおこないます。（計 4 回実施）
エントリーの段階では日程の選択はできません。プログラム実施の 2 日前までに配信するエントリー受付票を確認してください。

〔アイデア・企画プログラム〕
デジタルクリエーションコースの「講義・課題」を体験するプログラムです。テクノロジーを用いた架空の製品、サービス、作品に関して、指定されたテーマをもとにアイデアシートを作成します。アイデアシートを画面カメラで投影しながら、1 人 3 分程度でプレゼンテーションをおこなっていただきます。簡単なディスカッションを含める場合があります。



アイデアシート作成



プレゼンテーション

③面 談

複数教員による 1 人 10 分程度の個人面談をおこないます。志望理由書や体験プログラムの内容に触れながら、皆さんの学習指向や将来性を見いだすことを目的としています。面談時には、過去 3 年以内の作品を 3 点以上持参してください。絵画、イラスト、映像、立体物等、作品の種類は問いませんが作品として完成されているもの。文化祭等、一定規模の活動記録も認める場合があります。3 点以上含まれていればポートフォリオにまとめたものやパソコン、タブレット端末で閲覧できるものでもかまいません（詳細は 35 ページを参照）。

④レポート

体験プログラムをもとにレポート提出終了時間までにレポートを提出します。面談待ち時間、面談終了後の時間を使ってレポート作成します。

⑤調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

9/11(土)・9/12(日)

9:45 集合（受付開始 9:00）
ガイダンス
10:00 体験プログラム
発表会
11:15 面談・レポート課題
12:45 レポート提出
終了予定
14:45 集合（受付開始 14:00）
ガイダンス
15:00 体験プログラム
発表会
16:15 面談・レポート課題
17:45 レポート提出
終了予定

持参物（両日共通）

- ・筆記用具一式
- ・持参作品（3 点以上）

面談型

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②持参作品

過去 3 年以内の作品を 3 点以上持参してください。絵画、イラスト、映像、立体物等、作品の種類は問いませんが作品として完成されているもの。文化祭等、一定規模の活動記録も認める場合があります。3 点以上含まれていればポートフォリオにまとめたものやパソコン、タブレット端末で閲覧できるものでもかまいません（詳細は 35 ページを参照）。

③面 談

複数教員による 1 人 15 分程度の個人面談をおこないます。教員と受験生、お互いの理解を深めるとともに、本人の適性や意欲、秘められた可能性などを見いだすことを目的とします。

④調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

10/9(土)

9:40 集合（受付開始 8:55）
10:00 面談開始

持参物

- ・筆記用具一式
- ・持参作品（3 点以上）

映像表現学科 映画コース／アニメーションコース

体験型

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②体験プログラム

映像表現に関する入門的なプログラム「個人制作プログラム」、「グループ制作プログラム」のどちらかに取り組みます。エントリーの段階で必ずどちらかのプログラムを選択してください。

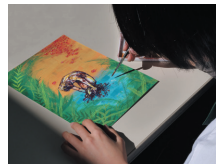
■個人制作プログラム 9月11日(土)

〔セルフポートレート〕

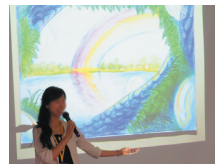
鉛筆デッサン、色鉛筆、絵の具等を用いて手描きで自身を描いてもらいます。(※映画コースのみ写真や大学で用意する資料によるコラージュも可) 単純に容姿を写すのではなく、自らと客観的に向き合い分析することが大切です。午後から、スクリーンを用いて発表してもらいます。個人による制作作業です。



ガイダンス



制作風景



発表会

■グループ制作プログラム 9月12日(日)

〔物語を構成〕

提示されたスチル写真、イラスト等の各種イメージ 20 点あまりから 4 点を選択し、物語を構成します。午後から、その物語をスクリーンを用い演出を加えて発表します。4 ～ 5 名のグループに分かれての作業です。



グループ討議



制作風景



グループ発表会

③面 談

複数教員による 1 人 15 分程度の個人面談をおこないます。体験プログラムでの内容をもとに、面談をおこないます。まずは、体験プログラムでの印象や感想を述べてください。そうした会話をきっかけに、お互いの理解を深めるとともに、本人の適性や意欲、秘められた可能性などを見いだすことを目的とします。面談の際には、自分の個性や得意な事柄をアピールできる作品や取り組みの記録を、現物、あるいはポートフォリオや映像などの形にまとめて、可能な限り多数持参してください。

詳細は 35 ページを参照してください。

④レポート

両日とも午後からは面談ですが、順番がくるまでの時間、または、面談後の時間を有効に使って体験プログラムについてのレポートを作成し、提出してもらいます。

⑤調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

9/11(土)・9/12(日)

9:45 集合 (受付開始 9:00)
ガイダンス
体験プログラム

12:00 昼食

(各自持参してください)

13:00 発表会・講評

14:15 面談・レポート課題

17:00 レポート提出

終了予定

持参物

9/11 (土)

- ・鉛筆・色鉛筆
- ・水性絵具道具一式
- ・昼食
- ・持参作品

9/12 (日)

- ・筆記用具一式
- ・昼食
- ・持参作品

面談型

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②持参作品

自分の個性や得意な事柄をアピールできる作品や取り組みの記録を、現物、あるいはポートフォリオや映像などの形にまとめて、可能な限り多数持参してください。

詳細は 35 ページを参照してください。

③面 談

複数教員による 1 人 15 分程度の個人面談をおこないます。教員と受験生、お互いの理解を深めるとともに、本人の適性や意欲、秘められた可能性などを見いだすことを目的とします。

④調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

10/9(土)

9:40 集合 (受付開始 8:55)

10:00 面談開始

持参物

- ・筆記用具一式
- ・持参作品

総合型選抜入学試験 (体験型／面談型) 選考方法・集合時間・持参物 (映像表現学科 映画コース／アニメーションコース)

まんが表現学科

体験型

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②体験プログラム

〔まんがに挑戦する〕

まんが表現学科の「講義・課題」を体験するプログラムです。講義で内容をきちんと理解したうえで、課題となるまんがが制作に取り組むという流れを実感してもらいます。ペン入れや仕上げなど専門的な知識、技術は必要ありません。あなたの基礎力や発想力を試すプログラムです。グループ分けしますが、個人の制作が中心となります。



講義



グループディスカッション



制作



発表会

③面談

複数教員による 1 人 15 分程度の個人面談をおこないます。まずは、体験プログラムでの印象や感想を述べてください。そうした会話をきっかけに、お互いの理解を深めるとともに、本人の適性や意欲、秘められた可能性などを見いだすことを目的とします。面談の際には、面談資料として作品の持参が必要となります。詳細は 35 ページを参照してください。

④レポート

体験プログラムをもとにレポートを翌日（2 日目）に提出してもらいます。レポートは 2 日目の面談終了後 17:00 までに提出することになります。面談待ち時間、面談終了後の時間を有効に使うってレポートを作成してもらいます。

⑤調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

9/11(土)

9:45 集合（受付開始 9:00）
ガイダンス
体験プログラム
12:00 昼食
（各自持参してください）
13:00 体験プログラム
17:00 終了予定

9/12(日)

9:45 集合（受付開始 9:10）
体験プログラム講評
11:30 昼食
（各自持参してください）
12:30 面談
16:00 面談終了予定
17:00 レポート提出締め切り

持参物

- ・筆記用具一式
- ・昼食
- ・持参作品（2 日目面談用）

面談型

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②面談

複数教員による 1 人 15 分程度の個人面談をおこないます。持参した作品を通して教員と受験生、お互いの理解を深めるとともに、本人の適性や意欲、秘められた可能性などを見いだすことを目的とします。面談資料として、作品の持参が必要です。詳細は 35 ページを参照してください。

③調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

10/9(土)

9:40 集合（受付開始 8:55）
10:00 面談開始

持参物

- ・筆記用具一式
- ・持参作品

ファッションデザイン学科

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②体験プログラム

ファッションデザインに関する入門的なプログラム「アイデア・企画プログラム」、「表現・制作プログラム」のどちらかに取り組みます。エントリーの段階で必ずどちらかのプログラムを選択してください。

■アイデア・企画プログラム 9月11日（土）



教員のアドバイス

与えられたテーマについて、グループでディスカッションをおこない、ライフスタイルを提案するボードを作成します。用意された雑誌を使って対象者のライフスタイルについて画面構成します。教員や同じグループの人たちとコミュニケーションを図りながら各自で制作をおこない、最後に、完成した作品にタイトルをつけて制作意図を発表します。



制作風景



完成作品



発表会

■表現・制作プログラム 9月12日（日）

ドレーピングについての説明を受け、テーマに基づいて素材を作ります。制作した素材を用いて 1/2 サイズのボディに立体造形をします。複数の素材を組み合わせることで生まれる造形表現の可能性や素材の持つ特性について理解を深め、教員とコミュニケーションを図りながら各自で制作をおこないます。最後に、完成した作品にタイトルをつけて制作意図を発表します。



レクチャー



素材制作



制作風景



発表会

③面談

午後の発表会后、複数教員による 1 人 15 分程度の面談をおこないます。個人面談により、教員と受験生とのお互いの理解を深め、学習意欲や可能性を見出すことを目的としています。自分をアピールできる効果的な PR 資料があれば持参してください（作品に限らず、活動報告書など、どのような形式のものでもかまいません）。詳細は 35 ページを参照してください。

④調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

9/11(土)・9/12(日)

9:45 集合（受付開始 9:00）
体験プログラム
12:30 昼食
（各自持参してください）
13:30 発表会
15:00 面談
17:00 終了予定

持参物（両日共通）

- ・筆記用具一式
- ・昼食
- ・PR 資料（面談用）※任意

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②課題(当日持参)

課題は、当日試験会場に持参する作品及び資料です。作品は、鉛筆デッサン、イラスト、スタイリング写真集、自作した服やアクセサリなど、幅広く美術やファッション作品と思うものを 2 点以上持参してください。持参作品は受験生本人が作成したものに限りです。

③面談

複数教員による 1 人 20 分程度の個人面談をおこないます。教員と受験生とのお互いの理解を深め、当日持参した課題の説明をもとに学習意欲や可能性を見いだすことを目的としています。課題の他に活動報告書等の PR 資料を持参して説明することも可能です。詳細は 35 ページを参照してください。

④調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

10/9(土)

9:40 集合（受付開始 8:55）
10:00 面談開始

持参物

- ・筆記用具一式
- ・課題（2 点以上）
- ・PR 資料（面談用）※任意

アート・クラフト学科

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②体験プログラム

アートやクラフトに関する入門的なプログラム「平面表現プログラム」、「切り絵プログラム」のどちらかに取り組みます。エントリーの段階で必ずどちらかのプログラムを選択してください。

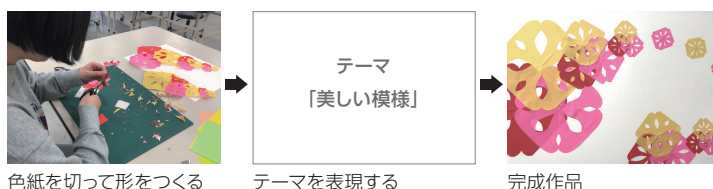
■平面表現プログラム 9月11日（土）

与えられた写真（例：動物、植物、自動車など）と言葉（例：風景、思い出、季節など）からそれぞれ一つずつ選び、その写真と言葉から発想してケント紙に鉛筆や色鉛筆で平面表現します。このプログラムでは、教員に相談したり、アドバイスを受けたりすることができます。作品が完成したら、題名と制作意図を用紙に記入します。最後に、全員の作品を並べて、講評会をおこないます。



■切り絵プログラム 9月12日（日）

色紙を切ることで生まれるさまざまな形を、ケント紙の画面に構成して、テーマを表現します。このプログラムでは教員に相談したり、アドバイスを受けたりすることができます。作品が完成したら、題名と制作意図を用紙に記入します。最後に、全員の作品を並べて、講評会をおこないます。



③面談

複数教員による 1 人 15 分の個人面談をおこないます。受験生と教員の相互理解を深めるとともに、美術やクラフトに対する意欲や可能性を見出すことを目的としています。主な面談の内容は、体験プログラムの感想、美術やクラフトに関すること、将来の目標などです。

④調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

9/11(土)・9/12(日)

9:45 集合（受付開始 9:00）
ガイダンス
10:10 課題説明
10:30 体験プログラム
12:00 昼食
（各自持参してください）
13:00 面談・体験プログラム
16:00 講評会
16:30 終了予定

持参物

9/11（土）
・筆記用具一式
・昼食
9/12（日）
・筆記用具一式
・ハサミ
・カッターナイフ
・コンパス・定規
・昼食

選考方法

①志望理由書

志望動機などを 600 字以内で、自由に記述してください。

②持参作品

持参作品は、試験当日に試験会場に持ってくる作品です。必ず実物の作品を 3 点以上持参してください。作品は、絵画、デッサン、イラスト、彫刻、フィギュア、陶芸、ガラス、金工、デザイン、写真など「受験生本人が制作した実物」です。他に、参考資料として、作品の写真をもとめた「作品ファイル」や、文化祭や展覧会など、文化イベントの企画運営に参加した人は、その「資料ファイル」なども可とします。詳細は 35 ページを参照してください。

③面談

複数教員による 1 人 20 分程度の個人面談をおこないます。受験生と教員の相互理解を深めるとともに、美術やクラフトに対する意欲や可能性を見いだすことを目的としています。主な面談の内容は、持参作品に関すること、美術やクラフトに関すること、将来の目標などです。

④調査書

調査書は面談の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の 5 % となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算します。

当日のスケジュール

10/9(土)

9:40 集合（受付開始 8:55）
10:00 面談開始

持参物

・筆記用具一式
・持参作品（3 点以上）